

平成29年度 福祉情報支援セミナー事業

特定非営利活動法人ながさきハンディキャプトサポートセンター
〒850-0045長崎市宝町1-18-701

TEL&FAX050-3440-1346

HP:http://nponhsc.html.xdomain.jp/

Mail:nponhsc200604@gmail.com

参加費 1講座500円 **年間会員に登録するとお得です!!**

個人 = 年間 2,000円 施設・団体 = 年間 5,000円

1. 福祉情報支援 (e-A t c) 研修会

(長崎市茂里町 もりまちハートセンター5階パソコン室 第1木曜日19:00-20:30)

| 予定月日 | テーマ | 講師 依頼先 | 内 容 | 対象者 一般市民・障がい者・支援者・関係機関関係者 |
|-------|---|---|--|---------------------------------|
| 4/13 | 様々なハンディを支援するアプリ活用法 | 福祉工房かずかずわあーくす 松島和仁氏 | アップル社 i o s 用 生活・学習・移動支援のコミュニケーションアプリについて | |
| 5/14 | 介助者を必要としない透明文字盤 ※PM1-5F 社会訓練適応室 | 株式会社オリィ研究所 常田剛生氏 | 視線入力による意思伝達、分身ロボットOriHimeの操作体験 (iPad操作も体験できます。) | |
| 6/1 | 親子で発達障がい児と共に成長する、家庭でできるコミュニケーションのヒント | 長崎市障害福祉センター 作業療法士 江頭雄一氏 | 家庭において、親子で取り組む関わり方について | |
| 7/6 | iPad、iPhoneのアクセシビリティ機能を活用しよう! | 長崎県立諫早特別支援学校 教諭 西村大介氏 | アップル社 i o s 用に内蔵された補助支援機能の活用法の紹介 | |
| 8/3 | 地域のニーズに対応した支援活動 | 長崎大学地方創生推進本部 石松隆和 [元工学部 教授] 氏 | どのようなオーダーメイドの補助支援機器を作り、提供までの実体験の話 | |
| 9/7 | 障がい者に役立つタブレット・PCの補助支援ツールの活用法 ※時間変更 PM18:30~ | 福岡市立今津特別支援学校教諭 福島勇氏 | 学習や就労へ向けた補助電子機器の活用事例を紹介 | |
| 10/5 | 発達障がいの方向け、支援アプリの紹介 | 福祉工房かずかずわあーくす 松島和仁氏 | 意思伝達や行動支援に役立つ、生活に役立つアップル社 i o s 用アプリ紹介 | |
| 11/16 | 意思伝達装置「レッツ・チャット」と高齢者、障害者向けテレビリモコン「レッツ・リモコン」およびそれらを操作するための入力スイッチの適合ノウハウご紹介 | パナソニックエイジフリー(株) 松尾光晴氏 | 本セミナーではこれらの製品の特徴およびその操作のための入力スイッチの導入手順などを判りやすく紹介 | |
| 12/7 | タブレットの基本を学ぼう | フッキーネットワークサービス みらい長崎コウワーク ドコモショップ店支店長 赤司享介氏 | グーグル社製Android[アンドロイド]タブレットの基本的な機能や操作の体験 | |
| 1/11 | 意思伝達における日常生活用具・補装具の品目範囲と申請の流れ | 長崎市障害福祉課 國武教一・山崎美紅氏 | 日常生活用具・補装具の制度と、対象となる方や申請手続きについて | |
| 2/1 | 意思伝達ソフト「ハーティエーラダー」での活用事例や工夫についての事例 | 「パソボラ こころのかけはし」ハーティエーラダー開発者 吉村隆樹氏 | 開発者より、パソコン操作支援ソフトの追加機能の話を伺う | |
| 3/1 | Windowsの補助支援機能をもっと活かそう!! | 福祉工房かずかずわあーくす 松島和仁氏 | WIN10に装備された、症状にあわせた補助支援機能の活用について | |

★基本、会場の設営、準備の都合上、開催**3日前までに**電話、FAX、メールで参加申込をお願い致します。※当日参加も可能、予めの申込者優先ですので、ご了承ください。

★諸事情により、内容や日付及び場所等が変更する場合がありますので、ご了承下さい。 ★特別な事前な対応の問合せも1週間前をお願いいたします。

平成29年度 福祉情報支援セミナー事業

参加費 1講座500円

年間会員に登録するとお得です!!

個人 = 年間 2,000円

施設・団体 = 年間 5,000円



=資料費のみ300円

2. リビング福祉セミナー

(長崎市茂里町 もりまちハートセンター5階一会議室 第4土曜日10:30-12:00)

| 予定月日 | テーマ | 講師 依頼先 | 内容 |
|-------|-------------------------------------|---|---|
| 4/22 | コミュニケーションで自己選択と自己決定を大切にしたい配慮ってなんだろう | 福祉工房かずかずわあーくす 松島和仁氏 | 法・制度の変化に伴い、基本的なコミュニケーションについて改めて抑えるポイントを考える |
| 5/20 | 地域社会での就学支援ってどうなっているの?～通級・特別支援学級など | 時津北小 通級指導教室担当 教諭 増本利信氏 | 障がいを持って、地域の学校に通う事で起こる、様々な不安や困難に対しての支援について |
| 6/24 | 街づくりから見た今後の福祉について | 株式会社池田設計 [社会福祉法人出島福祉村] 理事長 池田賢一氏 | 建築士として、長年まちづくりに携わった経験からの今後の福祉に対しての視点を変えたアプローチ |
| 7/22 | 災害時、避難所での配慮と支援について | 社会福祉法人コスモス会 たすかる相談支援事業所 渡辺禎二郎氏 | 避難所で支援を受ける時の対応、自分の状態を相手に伝える方法などの話について |
| 8/26 | 公共交通のバリアフリーの取り組み | 長崎自動車株式会社 長崎バス 自動車部 営業課 井出毅氏 | リフト対応バス導入等を含め、どの様にバリアフリーに対し、取り組み、対応されているかについて |
| 9/23 | 健全な食生活をおくることは、病気にならないためのちかみち | 公益社団法人長崎県栄養士会 会長 篠崎彰子氏 | 偏った栄養により、どのような病気になりやすいかの予防仕方について |
| 10/28 | ギャンブル依存症から精神疾患にならないための支援について | GA出島グループ 佐藤昭彦氏 | 経済的改善法や精神的疾患にならないための支援について |
| 11/25 | グループホームの指定申請手続きについて ※実費徴収なし無料 | 長崎県 福祉保健部 障害福祉課 元川久美子氏 | グループホームを開設する時の申請書類と記入にあたっての注意点について |
| 12/16 | 医療ソーシャルワーカーの退院に向けた支援の取り組み | 一般社団法人是真会 長崎リハビリテーション病院 医療ソーシャルワーカー 山崎智子氏 | 心身の状況や周辺環境の変化により、在宅生活移行に向けた支援の話について |
| 1/27 | 認知症の方を取り巻く環境と住まいの配慮 | 株式会社 カイダ 福祉住環境設計室 松尾正 [管理建築士]氏 | 認知症の基本知識から取り巻く家族の心理、在宅生活での実情に触れていただく事で、これから先の住まい方について考える。 |
| 2/24 | バンビの会の活動紹介 ※社会訓練適応室 | 染色体障害児・者を支える会「バンビの会」 副会長 川口靖子氏 | 活動紹介と日ごろの活動からの伝えたい思いについて |
| 3/24 | パートナーと共に生活を支援する取り組みについて | 社会福祉法人 南高愛隣会 結婚推進室「ぶ〜け」 納谷まさ子氏・池上円香氏 | 成長する過程の中でうまれる感情について、取り組みの紹介 |

＜後援団体名＞長崎市・長崎県教育庁・社会福祉法人長崎県社会福祉協議会・社会福祉法人長崎市社会福祉協議会・県民ボランティア活動支援センター・社会福祉法人長崎市社会福祉事業団・一般社団法人長崎県手をつなぐ育成会・一般社団法人長崎県社会福祉士会・長崎県介護支援専門員連絡協議会・長崎県聴覚障害者情報センター・一般社団法人長崎県視覚障害者協会・一般社団法人長崎市心身障害者団体連合会・一般社団法人是真会長崎リハビリテーション病院・NHK長崎放送局・NBC長崎放送・NIB長崎国際テレビ・NCC長崎文化放送・朝日新聞社・長崎新聞社

＜広告後援団体名＞(有)総合療育リハサービス・一般社団法人是真会長崎リハビリテーション病院 2017.05.22現在